



おだわら市民学校

Odawara Citizen School

令和6年度 募集のご案内



小田原市

おだわら市民学校とは

人に支えられ醸成された、豊富な地域資源に恵まれた小田原
しかし、そこには乗り越えなければならないさまざまなまちづくりの課題もあります。
地域の今と未来のため、そして「持続可能な地域社会」の実現のためには、
さまざまな世代や立場の皆が郷土を愛し、手を携えチカラを発揮して
課題を乗り越えていくことが求められます。

「おだわら市民学校」は、皆で集い、ともに学び

実践へつなげる「人のチカラ」を育む “ 新たな学びの場 ”

「人のチカラ」が小田原の未来を拓きます。

学びを通じて創られる、皆さんのチカラと思いを未来に繋げてください。

■おだわら市民学校の特徴



おだわら市民学校は**地域の課題解決の担い手の育成**を目指す学校です。

○まちづくりの現場で活躍する実践者が講師をつとめる官民協働のカリキュラム

○さまざまな現場を体験しながら、やってみたい活動を見つけていきます

こんな方にオススメ

- ・ なにかボランティアや社会貢献できることを始めてみたい。
- ・ 小田原のことを改めて学びながら、自分にもできるコトを探したい。
- ・ 興味を同じくする仲間と一緒に、地域とつながる活動をしてみたい。



巡り来る春の暖かさに抱かれながら、「おだわら市民学校」の名誉校長に就任することに、心よりのよろこびを感じております。美しき自然に抱かれて、豊かな歴史と文化を育んできた「おだわら」の地で、優しさを与え合いながら生活されている市民の皆様方と、共に学び合う幸せをかみしめることができるからです。

「おだわら市民学校」という市民の「学び合いの場」では、市民ひとり一人の人間としての生きる力を高めながら、市民がお互いに温かい手と手を取り合い生きていく市民の絆を強めていくことを目指していきます。

それこそが小田原市が推進してきた地域社会の問題を市民が自発的に解決していく「地域力」を高め、「おだわら」の夢を開花させる希望となると考えています。

おだわら市民学校名誉校長 神野直彦

(東京大学名誉教授)



※令和元年度就任時ご挨拶

おだわら市民学校の仕組み

おだわら市民学校は2年制です

基礎課程では「郷土愛」を、専門課程では「実践に繋げる課題解決を担いうるチカラ」を、教養課程では「より深い知識」を育みます。

入校1年目

1

基礎課程「おだわら学講座」
～小田原の魅力を学び、郷土愛を育む～

入校1年目は

基礎課程「おだわら学講座」で学び

2年目は

「専門課程」で学びます

2年目には、専門課程の中から、自分が担い手として
目指したい分野を1つ選択してください。

また、「**教養課程**」も学べます

希望する方は、教養課程1つも同時受講できます

入校2年目

2

専門課程

～学びを深め、実践に繋げる～

4つの分野

- ①サポートの必要な人を支える
- ②子どもを見守り育てる
- ③自然を守り育てる
- ④地域の生産力を高める

教養課程

～小田原の知識を深め、考える力を育む～

2つの分野

- ①郷土の魅力を知り伝える
- ②二宮尊徳の教えを継承する

【専門課程・教養課程の一般募集について】

定員に空きがある場合には、
専門課程または教養課程からの受講もできます
※詳しくは、6・15ページをご覧ください

卒業したら・・・

さまざまな分野における
地域の現場での実践・活動

活動団体向けの学びの場

3

人づくり課題解決ゼミ
～人と人とのつながりから課題解決へ～

各分野で既に活動している団体の皆さん
を対象にした講座です。

担い手や活動にかかる課題の共有、事例
研究などを行います。

1年目の学び

基礎課程「おだわら学講座」

郷土小田原の魅力を知り、さまざまな分野の活動にふれる

カリキュラムにはあふれる小田原の魅力を盛り込み、座学や体験を織り交ぜた学びから、改めて郷土小田原を知ります。

その中で、地域福祉や子育て支援、環境保全などさまざまな分野の活動にふれ、担い手としてやってみたい分野を見つけしていきます。

令和6年度基礎課程カリキュラム（第7期入校生用） 【募集定員 40名】

1	6/8 (土) 10:00~ 12:00	けやき	開講・オリエンテーション 市長講話、SDGsの取組 講師 おだわら市民学校校長・小田原市長 未来創造・若者課	
2	6/29 (土) 13:30~ 16:00	けやき	地域活動の意義と現状① 一般社団法人とちぎ市民協働研究会 代表理事 廣瀬隆人氏 講師 市民部管理監 安藤弥生	
3	7/13 (土) 9:30~ 12:00	けやき	小田原の農業 ～現状・課題～ かながわ西湘農業協同組合 農地活！片浦 講師	
4	7/20 (土) 9:30~ 12:00	けやき	小田原の地域防災 ～防災概論(地震・水害)とその備え～ 講師 防災対策課	
5	8/10 (土) 9:30~ 12:00	尊徳 記念館	郷土の偉人・二宮金次郎 ～尊徳記念館見学とミニ金次郎講座～ 講師 尊徳記念館学芸員 /二宮尊徳いろりクラブ	
6	9/21 (土) 9:00~ 12:00	郷土 文化館 ・ 城山周辺	小田原の歴史文化 ～郷土文化館、小田原城跡案内～ 講師 郷土文化館学芸員 NPO 法人小田原ガイド協会	

7	10/5 (土) 9:30~ 12:00	けやき	小田原の子育て事情 小田原短期大学教授 宮川萬寿美氏 小田原パパ塾 小田原市主任児童委員 講師	
8	10/19 (土) 9:30~ 12:00	街かど 博物館	小田原のなりわい・産業文化 ～街かど博物館めぐり～ 講師 NPO 法人小田原ガイド協会	
9	11/3 (日) 12:30~ 16:00	小田原 三の丸 ホール	小田原の民俗芸能 ～小田原民俗芸能保存協会後継者育成 発表会～ 講師 小田原民俗芸能保存協会	
10	11/16 (土) 9:45~ 12:15	辻村農園 ・ 山林	小田原の自然環境 ～江戸時代から続く山林・農園の運営と 多目的森林活用～ 講師 辻村農園・山林代表 辻村百樹氏	
11	12/7 (土) 9:30~ 12:00	けやき	地域活動の意義と現状② 小田原市自治会総連合会長 多古公民館顧問 池田啓司氏 都市政策課 講師	
12	1/11 (土) 10:00~ 12:00	けやき	小田原の地域福祉の現状と 地域共生社会 講師 福祉政策課	
13	1/26 (日) 9:30~ 12:00	けやき	情報の発信 ～収録体験と地元密着の広報活動について～ 講師 ※調整中	
14	2/1 (土) 10:00~12:00 or 13:30~15:30	松永 記念館	小田原と茶の湯 ～松永耳庵と松永記念館～ 講師 郷土文化館学芸員	
15	2/22 (土) 10:00~ 12:00	けやき	学びの振り返り、学びを生かす方法とは 閉講式 講師 神奈川大学学長補佐・教授 齊藤ゆか氏 生涯学習課	

※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。

令和6年度 専門課程・教養課程について

専門課程

専門課程は実践へ繋ぐステップ

入校2年目は、基礎課程で学んださまざまな学びの中から、自身が担い手として進みたい分野を1つ選択し、さまざまな実践者の活動に触れながら、課題解決を担いうるチカラを育む講座です。

<1> サポートの必要な人を支える

介護などサポートを必要とする人が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、地域での支え合いが求められています。

この講座を通じ、地域で人を支える福祉活動に携わることができるチカラを育みます。高齢者や障がい者に対する理解を深め、福祉の基礎知識を学ぶとともに、地域や福祉施設での実習を経験しながら、既にこの分野で活躍されている方々から実践事例などを聞くことで、自分のチカラが活かせる活動を見つけます。



<2> 子どもを見守り育てる

すべての子どもが、家庭や地域において豊かな愛情に包まれながら、夢と希望を抱き、個性豊かにたくましく育つことは、小田原の明るい未来をつくるうえで何より大切です。

この講座を通じ、子育て中の保護者へのサポートや子どもの健やかな成長の支援ができるチカラを育みます。子育て支援の現状や課題を学ぶとともに、小田原で行われているさまざまな子育て支援活動を知り、実際に体験することで自分に合った活動を見つけます。



<3> 自然を守り育てる

小田原の豊かな自然環境は、清浄な水や空気をつくって私たちの生存を支え、同時に多様な生態系を維持する基盤であるとともに、地域の経済を担う生産基盤でもあります。

この講座を通じ、さまざまな環境問題の解決に向けて身近なことから考え、行動を起こし、それを地域に伝え広めていくチカラを育みます。実習を中心とした学びにより、多くの実践団体と交流し意見交換することで、小田原の自然環境の状況や課題を知り、受講後の具体的な関わり方を見つけます。



<4> 地域の生産力を高める

農業者の高齢化などに伴う担い手の不足や耕作放棄地の増加など、営農環境を取り巻くさまざまな課題を解決していくために、多様な担い手による営農や援農などの取り組みが求められています。

この講座を通じ、農業現場のさまざまな課題を学び、今の自分に可能な活動を見つけ、市民活動団体などで活動できるチカラを育みます。実際に営農、援農に取り組む団体の取り組みに参加するなどして、農業の魅力・課題・可能性に触れます。



教養課程

教養課程は小田原の知識を深め、考える力を育む

教養課程は、より深く小田原の魅力を学び、小田原に関する教養を高めることを目的としています。専門課程に加えて、希望するかたは専門課程1つと教養課程から1つを同時に受講できます。

<1> 郷土の魅力を知り伝える

歴史や風土に培われながら継承されてきた史跡や伝統行事など、小田原には貴重な財産として未来に引き継ぎたい多彩な歴史文化資産があります。

この講座を通じ、小田原の歴史文化資産や郷土の魅力を感じ取り、それを伝える活動を知るとともに、実践団体と繋がることで郷土の魅力を伝え広めることができるチカラを育みます。



<2> 二宮尊徳の教えを継承する

小田原は二宮尊徳の生誕地であり、この地で「報徳仕法」の土台が築かれました。小田原が、二宮尊徳の教えに基づき人づくり・まちづくりに取り組むため、二宮尊徳の教えを継承し、伝えていく人たちが求められています。

この講座を通じ、二宮尊徳の教えを正しく理解し、その教えなどを現代に活かす方法を座学と実習を交えて考えます。



令和6年度専門課程・教養課程の一般募集について

基礎課程から進む方を優先していますが、定員に満たない課程については、広く一般に募集します。専門課程か教養課程から1つを選択できます（専門課程1つと教養課程1つの同時受講可）。

	専門課程				教養課程	
	サポートの必要な人を支える	子どもを見守り育てる	自然を守り育てる	地域の生産力を高める	郷土の魅力を知り伝える	二宮尊徳の教えを継承する
定員	15人	15人	15人	15人	20人	20人
募集人数	9人	12人	4人	6人	11人	15人
講座回数	15回	15回	15回	15回	16回	16回
主な開催日	金曜日 (午前)	土曜日 (午前)	土曜日 (午前)	土曜日 (午前)	木曜日 (午前)	火曜日 (午前)
開催期間	令和6年5月～令和7年2月（卒業式の日程は調整中）				※詳しくは7～12ページ	

専門課程 1 サポートの必要な人を支える 【募集人数 9人/定員15人中】

回	日程	内容	講師予定	形式	会場
1	6月14日(金) 13:30~16:00	開講・オリエンテーション ボランティアはじめの一步	NPO法人よこはま地域福祉研究センター センター長 佐塚玲子氏	講義	おだわら総合 医療福祉会館
2	7月5日(金) 10:00~12:00	お互いを知る ・「避難所運営ゲーム(HUG)」体験	小田原市社会福祉協議会 桜井地区社会福祉協議会 会長 下田成一氏 福祉政策課	講義 体験	おだわら総合 医療福祉会館
3	7月13日(土) 13:30~15:30	【専門課程合同講座】 実践に結び付く効果的な学びの仕方	文部科学省国立教育政策研究所フェロー /玉川大学学術研究所特任教授 笹井宏益氏	講義	けやき
4	7月19日(金) 10:00~12:00	支えること・できること① ・民生委員の活動を知る ・身体の変化について (車イス体験と高齢者疑似体験)	小田原市民生委員児童委員協議会 会長 岡田健氏 福祉政策課 小田原市社会福祉協議会	講義 体験	おだわら総合 医療福祉会館
5	8月24日(土) 14:00~16:00	【公開講座】 共生社会の実現に向けた 若者の取組	EMPOWER ProJect	講義	けやき
6	9月6日(金) 10:00~12:00	支えること・できること② ・こころの病気について ・ピアサポーターの講話 ・福祉ボランティア活動の紹介	保健師 青木章子氏 ピアサポーター 小田原市社会福祉協議会	講義	おだわら総合 医療福祉会館
7	9月20日(金) 10:00~11:30	支えること・できること③ ・支援学校の取組について	神奈川県立小田原支援学校	講義	おだわら総合 医療福祉会館
8	10月11日(金) 13:30~15:00	支えること・できること④ ・障がい者福祉施設の取組について	障害者日中活動支援事業所デイセンター永耕 支援部長 香川浩志氏 社会福祉法人宝安寺社会事業部 理事長 大水健晴氏	講義 体験	むすび処 茶のまある
9	10月25日(金) 10:00~12:00	支えること・できること⑤ ・認知症について (高齢者への接し方・傾聴)	認知症対応型デイサービスほうとく 管理者 森田壮一氏	講義	おだわら総合 医療福祉会館
10	11月8日(金) 10:00~12:00	支えること・できること⑥ ・成年後見制度について	高齢介護課 市民後見人	講義	おだわら総合 医療福祉会館
11	11月22日(金) 10:00~12:00	支えること・できること⑦ ・災害があったときにできること	災害ボランティアチーム DARST	講義	おだわら総合 医療福祉会館
12	10月~12月	支えること・できること⑧ ・サロン活動体験	サロン活動運営団体	体験	各地区
13	12月5日(金) 10:00~11:30	支えること・できること⑨ ・耳が不自由ってどんなこと (聴覚障がい者の講話と手話体験)	手話サークルたんぽぽ	講義 体験	おだわら総合 医療福祉会館
14	1月23日(木) 10:00~12:00	支えること・できること⑩ ・施設利用者の皆さんとの交流 (お菓子作り体験)	こめこめこ 山口陽子氏 障害者日中活動支援事業所デイセンター永耕	体験 交流	けやき
15	2月7日(金) 10:00~12:00	振り返り・まとめ 閉講式	小田原市グループホーム・小規模多機能連絡会 代表 川井悠司氏 生涯学習課	講義 ワーク ジョブ	おだわら総合 医療福祉会館

※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。

専門課程 2 子どもを見守り育てる

【募集人数 12人/定員15人中】

回	日程	内容	講師予定	形式	会場
1	6月1日(土) 10:00~12:00	開講・オリエンテーション 小田原市の子育て施策の実情	子育て政策課 子ども若者支援課	講義	けやき
2	6月29日(土) 10:00~12:00	地域で子どもを見守り育てる① ・子どもの居場所づくり ・子ども食堂実践事例	青少年課 からたちハウス 代表 窪田清美氏	講義	けやき
3	7月13日(土) 13:30~15:30	【専門課程合同講座】 実践に結び付く効果的な学びの仕方	文部科学省国立教育政策研究所フェロー /玉川大学学術研究所特任教授 笹井宏益氏	講義	けやき
4	7月~12月	地域で子どもを見守り育てる② ・子どもの居場所づくりの取組を現地体験、見学 (各自開催日に1回参加)	居場所づくり活動団体	体験 見学	各地区
5	8月17日(土) 9:45~12:00	子育て中の保護者をサポートする① ・様々な子育て支援機関における取組を知る	マロニエ子育て支援センター ファミリー・サポート・センター	講義 見学	マロニエ
6	8月24日(土) 10:00~12:00	子育てを支える市民活動 ・民話の語りとタオルワンちゃんのワークショップ	さざなみ会	ワーク ショップ	けやき
7	9月28日(土) 10:00~12:00	子育て中の保護者をサポートする② ・楽しい親子時間をサポート 読み聞かせを体験する	ゆうりん・おだたんグループ	講義 体験	東口図書館 おだびよ
8	9月~12月	地域で子どもを見守り育てる③ ・地域子育てひろばの体験 (各自開催日に1回参加)	地区民生委員児童委員協議会	体験 見学	各地区
9	10月5日(土) 10:00~11:30	放課後の子どもを見守り育てる① ・放課後の子どもの居場所	教育総務課 放課後子ども教室コーディネーター 二宮志保氏	講義	けやき
10	10月26日(土) 10:00~12:00	子ども達と信頼関係を築く ・アイスブレイクの講義、実践	青少年指導者 石川聡之氏	講義 体験	市役所
11	11月	放課後の子どもを見守り育てる② ・放課後子ども教室体験 (各自開催日に1回参加)	放課後子ども教室	体験 見学	1.三の丸小学校 2.足柄小学校 3.富水小学校
12	調整中	家庭教育講演会	調整中	講義	けやき
13	12月14日(土) 10:00~12:00	子育て中の保護者をサポートする③ ・子育て家庭が持つ悩みの現状と不登校、引きこもり支援について	NPO 法人 子どもと生活文化協会 顧問 和田重宏氏	講義	けやき
14	1月18日(土) 13:30~15:00	【公開講座】 田中陽希の人を信じるチカラ ~私がプロアドベンチャーレーサーになったワケ~	プロアドベンチャーレーサー 田中陽希氏	講義	けやき
15	2月1日(土) 10:00~12:00	今の自分にできることは 振り返り 閉講式	小田原短期大学 教授 宮川萬寿美氏 生涯学習課	講義	けやき

※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。

専門課程3 自然を守り育てる

【募集人数 4人/定員15人中】

回	日程	内容	講師予定	形式	会場
1	5月18日(土) 9:30~12:00	開講・オリエンテーション 自然環境概論① ・小田原の自然環境を守るために	おだわら環境志民ネットワーク 会長 辻村百樹氏	講義	けやき
2	5月25日(土) 10:00~12:00	自然環境概論② ・小田原市の環境施策 ・自主研究について	環境政策課	講義	けやき
3	6月8日(土) 9:30~12:00	小田原の自然を学ぶ① ・小田原の放棄竹林(里)	Team MAMMA MemmA!	講義 体験	けやき 荻窪地区
4	6月15日(土) 9:30~12:00 【予備日:6/22(土)】	小田原の自然を学ぶ② ・酒匂川の生態系について(川)	日本野鳥の会神奈川支部 西湘ブロック 頼ウメ子氏	講義 見学	酒匂川
5	7月6日(土) 9:30~12:00 【予備日:7/20(土)】	小田原の自然を学ぶ③ ・小田原の生態系保全(里・川)	おだわら環境志民ネットワーク いきものグループ 近藤忠氏	講義 体験	けやき 屋外
6	7月13日(土) 13:30~15:30	【専門課程合同講座】 実践に結び付く効果的な学びの仕方	文部科学省国立教育政策研究所フェロー /玉川大学学術研究所特任教授 笹井宏益氏	講義	けやき
7	8月22日(木) 18:30~20:00	小田原の自然を学ぶ④ ・海から知る小田原の自然(海)	海と定置網の研究所 所長 石戸谷博範氏 石橋ダイビングセンター 滝田叔歳氏	講義	けやき
8	9月7日(土) 9:00~12:00	【公開講座】 小田原のごみ問題を学ぶ① ・海洋プラスチック問題	環境部管理監 渡邊聡 プラごみゼロ チームおだわら	講義 体験	白鷗中学校 酒匂川河口
9	9月26日(木) 10:00~12:00	小田原のごみ問題を学ぶ② ・環境事業センター見学(マイクロバス)	環境政策課 環境事業センター	講義 見学	環境事業 センター
10	10月12日(土) 10:00~12:00	小田原のごみ問題を学ぶ③ ・食品ロス削減と生ごみ堆肥化	小田原生(いき)ごみクラブ 環境政策課	講義 体験	けやき
11	11月9日(土) 10:00~12:00	自然環境概論③ ・小田原の地球温暖化対策を学ぶ	ゼロカーボン推進課	講義	けやき
12	11月30日(土) 10:00~12:00	自主研究経過報告会	環境政策課 生涯学習課	講義	けやき
13	12月21日(土) 9:30~12:00	小田原の自然を学ぶ⑤ ・山の適切な管理、枝打ち間伐体験 (山)	NPO 法人小田原山盛の会	講義 体験	けやき 久野地区
14	1月25日(土) 9:30~12:00	小田原の自然を学ぶ⑥ ・獣害の実態、罾猟による獣害対策(里)	NPO 法人おだわらいノシカネット	講義 体験	けやき 久野地区
15	2月15日(土) 9:30~12:00	小田原の自然を学んで 自主研究 発表・講評 閉講式	環境政策課 生涯学習課	講義 ワークショップ	けやき

※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。

専門課程 4 地域の生産力を高める

【募集人数 6 人/定員 15 人中】

回	日程	内容	講師予定	形式	会場
1	5月25日(土) 10:00~12:00	開講・オリエンテーション 小田原の農業を知る① ・JAの取組、小田原市の農業と講師紹介	かながわ西湘農業協同組合 農政課	講義	けやき
2	6月1日(土) 9:00~12:00	小田原の農業を知る② ・下中たまねぎの魅力や生産現場の課題、都市と農業の関わりを学ぶ	農事組合法人俺たちのファーム	体験	下中地区
3	6月15日(土) 9:00~12:00	小田原の農業を知る③ ・小田原梅の魅力や生産現場の課題を学ぶ	梅生産者 川久保和美氏	講義 体験	曾我みのり館 曾我地区
4	6月30日(日) 9:00~12:00	小田原の農業を知る④ ・キウイフルーツの魅力や生産現場の課題を知る	有限会社ジョイファーム小田原	講義 体験	梅の里センター 曾我地区
5	7月13日(土) 13:30~15:30	【専門課程合同講座】 実践に結び付く効果的な学びの仕方	文部科学省国立教育政策研究所フェロー /玉川大学学術研究所特任教授 笹井宏益氏	講義	けやき
6	8月3日(土) 10:00~12:00	【公開講座】 有機農業について ~小田原の先駆者から学ぶ~	自然園いしわた農場 石綿敏久氏	講義	けやき
7	9月14日(土) 9:00~11:30	流通の仕組みを知る ・農産物が生産者から消費者に渡るまで (マイクロバス)	朝ドレファーマーミ♪ 小田原市公設青果地方卸売市場	見学	朝ドレファーマーミ♪ 成田店 小田原市公設 青果地方 卸売市場
8	10月5日(土) 10:00~12:00	小田原の農業を知る⑤ ・稲刈りを通じて生産現場の魅力や課題を知る	水稻農業者 平塚昌廣氏	体験	富水地区
9	10月26日(土) 10:00~12:00	小田原の農業の課題を知る① ・農地活動参加	農地活!片浦	体験	片浦地区
10	11月9日(土) 8:30~13:00	小田原の農業の課題を知る② ・侵入竹林伐採実践	下曾我応援団ぷらむ	体験	曾我地区
11	11月23日(土) 9:00~12:00	小田原の農業を知る⑥ ・みかん収穫作業	有限会社ジョイファーム小田原	講義 体験	梅の里センター 曾我地区
12	12月2日(月) 10:00~11:30	地元の農産物を活用する ・湘南小麦を活用したパン職人の事例から学ぶ	麦焼処 麦踏 パン職人 宮下純一氏	講義 見学	麦踏 (江之浦)
13	12月7日(土) 10:00~12:00	小田原の農業を知る⑦ ・6次産業化について、レモン収穫体験	矢郷農園 矢郷史郎氏	講義 体験	片浦地区
14	1月25日(土) 9:00~12:00	小田原の農業の課題を知る③ ・鳥獣被害対策とジビエへの活用	そがやまみらいプラン	講義 見学	梅の里センター 曾我地区
15	2月8日(土) 10:00~12:00	小田原の農業を守るために 振り返り 閉講式	農政課 生涯学習課	ワークショップ	けやき

※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。

教養課程 1 郷土の魅力を知り伝える

【募集人数 11人/定員20人中】

回	日程	内容	講師予定	形式	会場
1	5月23日(木) 10:00~12:00	開講・オリエンテーション グループワーク① ・郷土小田原の魅力とは①	生涯学習課 観光課	講義 ワーク ジョブ	けやき
2	6月6日(木) 10:00~12:00	グループワーク② ・グループワークの進め方 ～小田原ガイドブック制作について～	生涯学習課	講義 ワーク ジョブ	けやき
3	6月27日(木) 調整中	小田原の風景(自然) ・小田原漁港の見学と海の風景写真を撮る	水産海浜課 生涯学習課	見学	小田原漁港
4	7月4日(木) 10:00~12:00	小田原の文学者と建造物 ・小田原文学館、白秋童謡館見学	中央図書館学芸員	見学	小田原文学館 白秋童謡館
5	7月18日(木) 9:30~12:00 【予備日:7/25(木)】	小田原の伝統工芸① ・早川方面の木工工芸(街かど博物館)と 街なみをめぐる	NPO 法人小田原ガイド協会	見学	早川方面
6	8月1日(木) 10:00~12:00	郷土小田原の魅力とは② ・イラストから見る小田原の魅力	イラストレーター たなかきよおこ氏	講義 ワーク ジョブ	東口図書館
7	8月29日(木) 10:00~12:00	小田原の民俗芸能 ・後世に残したい地域に根付いた民俗芸能	帝京大学文学部日本文化学科 講師 高久舞氏	講義	けやき
8	9月5日(木) 9:30~12:00	小田原の伝統工芸② ・小田原ちようちん作り	小田原ちようちん製作ボランティアの会	講義 体験	けやき
9	9月19日(木) 9:45~12:00	小田原の地域資料の活用 ・デジタルミュージアムの活用 ・図書館の活用方法 ・かもめ図書館フレンズの紹介	郷土文化館学芸員 中央図書館	講義	中央図書館
10	10月3日(木) 10:00~12:00	小田原の名所 ・小田原城見学	小田原城総合管理事務所学芸員	見学	小田原城内 天守閣
11	10月10日(木) 10:00~12:00	小田原の食文化① ・練り物 今と昔 ～連綿と受け継がれている蒲鉾～	伊勢兼会長 杉山雅明氏	講義	けやき
12	10月24日(木) 10:00~12:00	小田原の食文化② ・練り物 今と昔 ～温故知新の魅力あふれるおでん～	小田原おでん本店 代表取締役 露木一郎氏	講義 体験	調整中
13	11月7日(木) 9:00~12:00 【予備日:11/14(木)】	小田原の歴史散策① ・川東地区国府津方面の史跡をめぐる	NPO 法人小田原ガイド協会	見学	国府津方面
14	11月21日(木) 9:00~12:00 【予備日:11/28(木)】	小田原の歴史散策② ・小田原城総構を歩く	NPO 法人小田原ガイド協会	見学	総構
15	12月5日(木) 10:00~12:00	グループワーク③ ・発表準備	生涯学習課	ワーク ジョブ	けやき
16	12月19日(木) 10:00~12:00	グループワーク④発表・講評 振り返り 閉講式	生涯学習課	ワーク ジョブ	けやき

※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。

教養課程 2 二宮尊徳の教えを継承する 【募集人数 15人/定員20人中】

回	日程	内容	講師予定	形式	会場
1	5月28日(火) 9:15~11:45	開講・オリエンテーション 尊徳翁の生き方・考え方① ・尊徳翁の一生	尊徳記念館ボランティア解説員	講義	尊徳記念館
2	6月10日(月) 9:45~11:45	史料から見る尊徳翁の実践① ・生い立ち~服部家時代~桜町時代	立正大学文学部 非常勤講師 松尾公就氏	講義	尊徳記念館
3	6月24日(月) 9:45~11:45	史料から見る尊徳翁の実践② ・桜町時代~幕臣時代~晩年	立正大学文学部 非常勤講師 松尾公就氏	講義	尊徳記念館
4	7月8日(月) 9:45~11:45	史料から見る尊徳翁の実践③ ・桜町時代~幕臣時代~晩年	立正大学文学部 非常勤講師 松尾公就氏	講義	尊徳記念館
5	7月29日(月) 9:45~11:45	尊徳翁の生き方・考え方② ・尊徳翁の教え	立正大学文学部 非常勤講師 松尾公就氏	講義	尊徳記念館
6	8月6日(火) 9:45~11:45	尊徳翁の生き方・考え方③ ・尊徳翁の教え	尊徳記念館ボランティア解説員 二宮尊徳いろりクラブ	講義	尊徳記念館
7	8月20日(火) 10:00~11:45	グループワーク① ・オリエンテーション	生涯学習課	ワーク ショップ	尊徳記念館
8	9月14日(土) 10:00~12:00	実践団体交流① ・二宮尊徳いろりクラブの取組を知る	二宮尊徳いろりクラブ	講義 見学	尊徳記念館
9	9月24日(火) 9:45~11:45	明治以降の報徳運動と実践者たち① ・東北、北海道地方の報徳運動	尊徳記念館学芸員	講義	尊徳記念館
10	10月1日(火) 9:00~12:00 【予備日:10/8(火)】	栢山周辺のゆかりの史跡めぐり	尊徳記念館ボランティア解説員	見学	栢山周辺
11	10月22日(火) 9:45~11:45	明治以降の報徳運動と実践者たち② ・神奈川の報徳運動	平塚市博物館 学芸員 早田旅人氏	講義	尊徳記念館
12	10月29日(火) 9:45~11:45	明治以降の報徳運動と実践者たち③ ・遠州地方の報徳運動	尊徳記念館学芸員	講義	尊徳記念館
13	11月5日(火) 9:00~12:40	市内ゆかりの史跡めぐり (マイクロバス)	尊徳記念館ボランティア解説員	見学	市内
14	11月19日(火) 9:45~11:45	明治以降の報徳運動と実践者たち④ ・戦時下の報徳運動、教育	平塚市博物館 学芸員 早田旅人氏	講義	尊徳記念館
15	12月3日(火) 9:45~11:45	グループワーク② ・話し合い	生涯学習課	ワーク ショップ	尊徳記念館
16	12月17日(火) 9:45~11:45	実践団体交流② グループワーク③ 振り返り 閉講式	報徳塾 OB 会 二宮尊徳いろりクラブ 小田原報徳実践会 生涯学習課	講義 ワーク ショップ	尊徳記念館

※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。

公開講座

おだわら市民学校を、広く体験受講ができる機会として各専門課程で公開講座を行います。
どなたでも気軽に参加できます。ぜひご参加ください。

分野名	開催日	内容及び会場	講師
地域の 生産力を高める	8月3日(土) 10:00~12:00	有機農業について ～小田原の先駆者から学ぶ～ 【生涯学習センターけやき】	自然園いしわた農場 石綿敏久氏
サポートの 必要な人を支える	8月24日(土) 14:00~16:00	共生社会の実現に向けた若者の取組 【生涯学習センターけやき】	EMPOWER ProJect
自然を守り育てる	9月7日(土) 9:00~12:00	小田原のごみ問題を学ぶ ・海洋プラスチック問題 【白鷗中学校・酒匂川河口】	環境部管理監 渡邊聡 ブラごみゼロチームおだわら
子どもを 見守り育てる	令和7年 1月18日(土) 13:30~15:00	田中陽希の人を信じるチカラ ～私がプロアドベンチャーレーサー になったワケ～ 【生涯学習センターけやき】	プロアドベンチャーレーサー 田中陽希氏

募集の詳細は決まりましたら、広報小田原やおだわら市民学校のホームページにてお知らせします。

卒業式

各課程の修了後、令和7年3月には卒業式を予定しています。

■会 場 生涯学習センターけやき ホール



※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。

おだわら市民学校 卒業生の声

おだわら市民学校での学びを終えた卒業生からの声をお届けします。卒業した皆さんは、課題解決のため、さまざまな地域の現場での実践・活動に取り組んでいきます。

H.Nさん 10代・女性

私は、市民学校で印象に残っていることが2つあります。1つ目は、小田原の魅力をたくさん発見したことです。市民学校で学ばなければ得ることのなかったことをたくさん発見することができました。2つ目は、同じ受講生の方からたくさんの学びを得たことです。毎回講座の後に振り返りを行い、色々な世代、異なる考えを持つ方のお話をたくさん聞くことができ、たくさんの刺激を受けながら2年間成長できたと感じています。

この市民学校で学んだことを、高校卒業後の進路に活かしていきたいなと感じています。また、多くの方々に市民学校に来てもらえたら嬉しいと思っています。



瀧本 奈奈さん 50代・女性

この素晴らしい学校のことを一人でも多くの方に知って欲しいです。こんなにお得で、小田原の魅力を学べる場があることに感謝です。

ここに集う人は、世の中を良くしたい、地元愛に溢れている、社会に貢献したいなど、同じ思いを持った人が自然に集まってきます。感性が同じ人達との会話は楽しく、これから何か始めてみようとするためのパワーがもらえます。

「人の喜びが自分の喜び」

人のためにやっていることが、結局自分の幸せにつながります。

さあ、あなたも小田原について学び、愛し、自分の心が豊かになるために、一緒に貢献しませんか。



M.Sさん 60代・男性

2年間おだわら市民学校に参加させて頂きありがとうございました。最初の1年目は、基礎課程で自然や文化で様々な体験をすることで小田原の魅力が広がりました。2年目から専門課程と教養課程を受講しました。体験型学習をすることで受講する楽しさ、喜びを実感できました。また、そこで知り合ったメンバーとの交流がとても楽しくて本当に良かったと思います。市民学校で講師の先生方、サポートしていただきました担当者の皆様、そして講座で知り合った仲間の方々に感謝いたします。心からお礼を申し上げます。



おだわら市民学校 第7期入校生募集

入校期間 2年間 令和6年度基礎課程～令和7年度(2025年度)専門課程

対 象 地域の活動に興味があり、基礎課程「おだわら学講座」の受講後、2年目に
専門課程のいずれか1分野を受講できる15歳以上のかた(中学生を除く)

定 員 40人 ※申込多数の場合は抽選により決定します(市内在住者優先)。

受講料 2,000円 /基礎課程「おだわら学講座」分(2年目の専門課程・教養課程は別途かかります)

令和6年度 専門課程・教養課程 一般募集

入校期間 1年間

※基礎課程から進む方(第6期生)を優先としていますが、定員に達していない課程を一般募集します。

※専門課程または教養課程から1分野を選択してください。

(ただし、専門課程1分野と教養課程1分野の同時受講は可能です。)

対 象 興味のある活動分野がすでに決まっている15歳以上のかた(中学生を除く)

定 員 6ページをご覧ください。※申込多数の場合は抽選により決定します(市内在住者優先)。

受講料 3,000円 /1課程

※講座回数等が変更になる場合がありますが、受講料の払い戻しはいたしません。ご了承ください。

申込方法 4月1日(月)から①～③により申込開始

①電話 ②けやき窓口に直接 ③電子申請

申込期間 令和6年4月24日(水)一次締め切り

※①②受付時間は9:00～17:00(22日休館日除く)③は24時間受付

【第7期入校】 【専門・教養課程】



追加募集について

一次締め切り以降でも、定員に達していない課程について、追加で申込を受け付けます。

【定 員】一次締め切り終了後の残り定員数(申込先着順)

【申込方法】①電話または②けやき窓口に直接(①・②ともに9:00～17:00)※電子申請はありません

【申込期間】希望課程の開催前日まで(定員に達し次第、募集を締め切ります)



おだわら市民学校事務局

小田原市文化部生涯学習課(生涯学習センターけやき)

電話: 0465-33-1882

FAX: 0465-35-5449

Eメール: keyaki@city.odawara.kanagawa.jp

住所: 〒250-8555 小田原市荻窪300番地

QRコード

